

数学選抜試験 模範解答

新中3

■採点基準
単位の重複は可。同値式は可。

1 次の問いに答えなさい。

問1 次の(1)～(4)の計算をしなさい。

$$(1) -6 - (+4) - (-2) + 5 \\ = -10 + 7 \\ = -3$$

$$(3) 3(x^2 - 2x) - (4x^2 - 9x) \\ = 3x^2 - 6x - 4x^2 + 9x \\ = -x^2 + 3x$$

問2 次の(1)～(4)の方程式を解きなさい。

$$(1) 17x - 28 = 32 + 5x \\ 12x = 60 \\ x = 5$$

$$(3) \begin{cases} 2(x+8) - y = 22 \\ y = 9x + 1 \end{cases}$$

$$\begin{cases} 2x - y = 6 \\ y = 9x + 1 \end{cases} \text{を解いて, } x = -1, y = -8$$

$$(2) -2^5 \div (-4) - (+13) \\ = 8 - 13 \\ = -5$$

$$(4) 5xy \div (-10x) \times 3y \\ = -\frac{5xy \times 3y}{10x} \\ = -\frac{3}{2}y^2$$

$$(2) \frac{x-1}{3} + 1 = \frac{x+2}{4} \\ 4(x-1) + 12 = 3(x+2) \\ 4x - 4 + 12 = 3x + 6 \\ x = -2$$

$$(4) 2x + y = 3x + 2y - 1 = 4$$

$$\begin{matrix} 2つの式に分けて \\ \begin{cases} 2x + y = 4 \\ 3x + 2y - 1 = 4 \end{cases} \text{を解いて, } x = 3, y = -2 \end{matrix}$$

問1 (1)	-3
(2)	-5
(3)	$-x^2 + 3x$
(4)	$-\frac{3}{2}y^2$

問2 (1)	$x = 5$
(2)	$x = -2$
(3)	$x = -1, y = -8$
(4)	$x = 3, y = -2$

2 次の問いに答えなさい。

問1 1辺が x cmの正六角形があります。この正六角形の周の長さを y cmとすると、 y を x の式で表しなさい。

正六角形は6つの辺の長さが等しいので、 $y = x \times 6$

問2 $a = 5, b = -2$ のとき、 $8a + 5b - 3(a - 2b)$ の値を求めなさい。

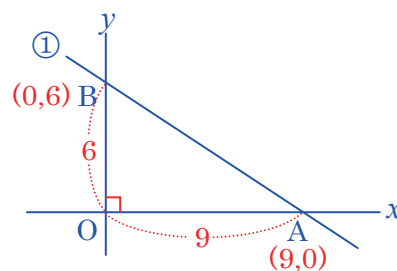
$$\begin{matrix} \text{式を簡単にして} & \text{この式に } a=5, b=-2 \text{ を代入して} \\ 8a + 5b - 3a + 6b = 5a + 11b & 5 \times 5 + 11 \times (-2) = 25 - 22 \\ & = 3 \end{matrix}$$

問3 反比例 $y = \frac{30}{x}$ において、 x の変域が $3 \leq x \leq 5$ のときの y の変域を求めなさい。

$$y = \frac{30}{x} \text{ に } x=3, x=5 \text{ をそれぞれ代入して} \\ x=3 \text{ のとき, } y = \frac{30}{3} = 10 \quad x=5 \text{ のとき, } y = \frac{30}{5} = 6 \quad \text{よって, } 6 \leq y \leq 10$$

問4 右の図のように、1次関数 $y = -\frac{2}{3}x + 6$ ①のグラフと x 軸、 y 軸との交点をそれぞれ A、B とします。このとき、 $\triangle BOA$ の面積を求めなさい。

$$y = -\frac{2}{3}x + 6 \text{ に } y=0 \text{ を代入して} \\ 0 = -\frac{2}{3}x + 6 \text{ より, } x=9 \quad A(9, 0) \\ \text{よって, 切片より, } B(0, 6) \text{ とわかるので} \\ \triangle BOA = \frac{1}{2} \times 9 \times 6 = 27$$

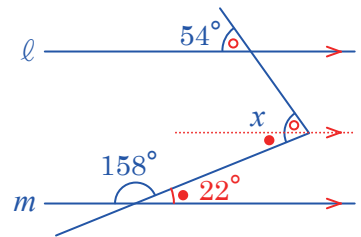


問5 縦が3cm、横が5cm、高さが4cmの直方体の表面積を求めなさい。

$$\text{直方体は, 合同な長方形が3組あるので} \\ (3 \times 5 + 5 \times 4 + 3 \times 4) \times 2 = 94 (\text{cm}^2)$$

問6 右の図で、 $\ell // m$ のとき、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。

$$\text{右の図のように, 2直線 } \ell, m \text{ に平行な補助線をひいて} \\ \angle x = 54^\circ + 22^\circ = 76^\circ$$



問7 平行四辺形 ABCD が $AC = BD$ の条件を満たすとき、この四角形の名称を答えなさい。

$AC = BD$ より、2つの対角線の長さが等しいので、長方形とわかる。

問8 大小2個のさいころを同時に投げるとき、出た目の数の積が4の倍数となる確率を求めなさい。

$$\text{さいころの目の出方は, 全部で, } 6 \times 6 = 36 (\text{通り}) \\ \text{このうち, 出た目の数の積が4の倍数となるのは} \\ (1, 4), (2, 2), (2, 4), (2, 6), (3, 4), (4, 1), (4, 2), (4, 3), \\ (4, 4), (4, 5), (4, 6), (5, 4), (6, 2), (6, 4), (6, 6) \text{ の15通り。}$$

$$\text{よって, 求める確率は, } \frac{15}{36} = \frac{5}{12}$$

3 次の問いに答えなさい。

問1 x, y についての連立方程式 $\begin{cases} 3x-9y=a \\ 4x-y=7 \end{cases}$ の解が、2元1次方程式 $x+2y=4$ を満たすとき、 a の値を求めなさい。

$\begin{cases} 4x-y=7 \\ x+2y=4 \end{cases}$ よって、 $3x-9y=a$ に $x=2, y=1$ を代入して
 $3 \times 2 - 9 \times 1 = a$ より、 $a = -3$
 これを解いて、 $x=2, y=1$

問2 P地点からQ地点までは5km離れています。A君は午前9時にP地点を、B君はその2分後にQ地点をそれぞれ出発して、互いに向かい合って走り始めました。A君の速さを分速250m、B君の速さを分速200mとすると、2人が出会う時刻を求めなさい。

A君とB君が出会う時刻を9時 x 分とすると、2人が出会うまでに進む距離は
 A君…分速250mで x 分間 $\Rightarrow 250x$ m
 B君…分速200mで $(x-2)$ 分間 $\Rightarrow 200(x-2)$ m と表せる。
 (式) $250x + 200(x-2) = 5000$
 これを解いて、 $x=12$

問3 りんごとみかんを子どもたちに同じ数ずつ配っていきます。子ども1人に配られるりんごとみかんの個数の比を3:4にすると、りんごとみかんはそれぞれ3個ずつ余ります。また、子ども1人に配られるりんごとみかんの個数の比を2:3にすると、りんごは3個余り、みかんは9個不足します。はじめにあったりんごの個数を x 個、みかんの個数を y 個として連立方程式をつくり、はじめにあったりんごとみかんの個数をそれぞれ求めなさい。

りんごとみかんを子どもたちに配るために必要な個数について考えると
 個数の比が3:4のとき 個数の比が2:3のとき
 \Rightarrow りんごは $(x-3)$ 個、みかんは $(y-3)$ 個 \Rightarrow りんごは $(x-3)$ 個、みかんは $(y+9)$ 個

問1 $a = -3$

問2 9時 12 分

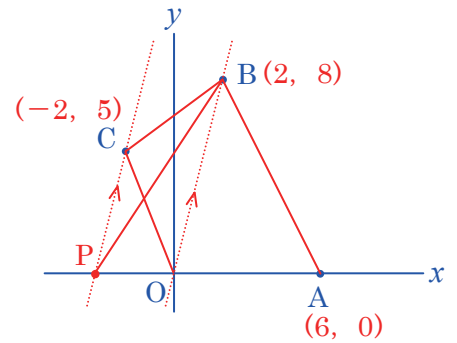
問3 (式) $\begin{cases} (x-3):(y-3)=3:4 \cdots \text{①} \\ (x-3):(y+9)=2:3 \cdots \text{②} \end{cases}$
 (計算)
 ①より、 $4x-3y=3 \cdots \text{①}'$
 ②より、 $3x-2y=27 \cdots \text{②}'$
 $\text{②}' \times 3 - \text{①}' \times 2$ より、 $x=75$
 ①'に $x=75$ を代入して
 $300-3y=3$ より、 $y=99$
 (答) りんご 75 個
 みかん 99 個

4 右の図のように、座標平面上に3点A(6, 0), B(2, 8), C(-2, 5)があります。次の問いに答えなさい。

問1 直線ABの式を求めなさい。
 2点A(6, 0), B(2, 8)より、直線ABの傾きは $\frac{8}{-4} = -2$
 これより、 $y = -2x + b$ にA(6, 0)を代入して
 $0 = -12 + b$ より、 $b = 12$

問2 x 軸上の $x < 0$ の部分に点Pをとり、 $\triangle ABP$ の面積が四角形OABCとの面積と等しくなるようにします。このとき、点Pの x 座標を求めなさい。

右の図で、 $\triangle BCO = \triangle BPO$ より、 $CP // BO$ $y = 4x + 13$ に $y = 0$ を代入して
 これより、 $y = 4x + n$ にC(-2, 5)を代入して $0 = 4x + 13$ より、 $x = -\frac{13}{4}$
 $5 = -8 + n$ より、 $n = 13$
 よって、直線CPの式は、 $y = 4x + 13$



問1 $y = -2x + 12$

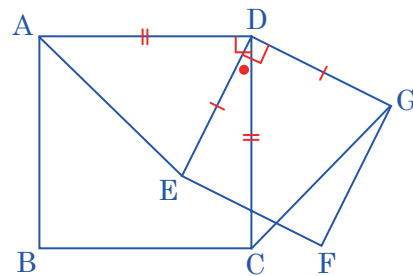
問2 $-\frac{13}{4}$

5 次の問いに答えなさい。

問1 正 n 角形の内角の和が 1440° となると、 n の値を求めなさい。
 内角の和が 1440° なので
 $180(n-2) = 1440 \quad n-2=8 \quad n=10$

問2 右の図で、四角形ABCD, DEFGはともに正方形です。このとき、 $AE = CG$ であることを証明しなさい。

右の図で
 $\angle ADE = 90^\circ - \angle EDC$
 $\angle CDG = 90^\circ - \angle EDC$
 よって、 $\angle ADE = \angle CDG$ であることを導いて
 $\triangle AED \cong \triangle CGD$ を証明する。

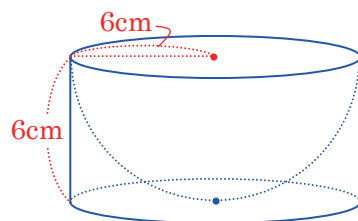


問1 $n = 10$

問2 (証明)
 $\triangle AED$ と $\triangle CGD$ において
 $AD = CD$ (正方形) $\cdots \text{①}$
 $DE = DG$ (正方形) $\cdots \text{②}$
 $\angle ADE = 90^\circ - \angle EDC$
 $\angle CDG = 90^\circ - \angle EDC$
 $\angle ADE = \angle CDG \cdots \text{③}$
 ①, ②, ③より、2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいので、 $\triangle AED \cong \triangle CGD$
 よって、 $AE = CG$

6 次の問いに答えなさい。ただし、円周率は π とします。

問1 右の図は、半径と高さが6cmの円柱から、同じ半径の半球をくりぬいた立体です。この立体の体積を求めなさい。
 円柱の体積 $= \pi \times 6^2 \times 6 = 216\pi$ (cm³)
 半球の体積 $= \frac{4}{3} \pi \times 6^3 \times \frac{1}{2} = 144\pi$ (cm³)
 よって、 $216\pi - 144\pi = 72\pi$ (cm³)



問1 72π cm³

問2 4π cm²

問2 右の図のように、 $AB = 4$ cm, $BC = 3$ cm, $AC = 5$ cmの長方形ABCDを、直線 ℓ にそってすべることなく転がして、長方形A'B'CD'の位置まで回転させます。辺ABが通過したあとにできる図形(図の影の部分)の面積を求めなさい。

右の図のように、影の部分の面積を求めると、半径5cmのおうぎ形の面積から半径3cmのおうぎ形の面積をひいて求めることができるので
 $\pi \times 5^2 \times \frac{90}{360} - \pi \times 3^2 \times \frac{90}{360} = \frac{25}{4}\pi - \frac{9}{4}\pi = 4\pi$ (cm²)

